

研究課題名：

らい菌の薬剤耐性と型別の迅速同時解析法の開発

① 試料・情報の利用目的及び利用方法

らい菌は培養不能菌であり、ハンセン病の複数の治療薬に関する薬剤耐性の DNA 診断、及び感染経路追跡に有用な DNA 型別の判定には現在多くの作業を必要とします。そこで PCR 法による DNA 増幅と、次世代シーケンサーの同時に多くのデータを処理できる利点を生かし、少ない手順で迅速に感染らい菌の薬剤耐性、及び型別の判定を可能とする方法を開発し、ハンセン病治療と予防へ寄与することが目的です。試料中に含まれるらい菌ゲノム DNA の、薬剤耐性と型別を判定するのに必要な領域のみを PCR 法により増幅し塩基配列を決定します。国立感染症研究所ハンセン病研究センターに保存される全ての皮膚生検試料は匿名化されており、個人の特定は出来ません。研究の成果が学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることは一切ありません。

② 利用する試料・情報の項目

試料：行政検査として他医療機関かららい菌の有無について検出を依頼された皮膚生検試料から抽出、精製された DNA

情報：試料に含まれるらい菌 DNA の塩基配列

③ 利用する者の範囲

国立感染症研究所 感染制御部 阿戸 学、中田 登、森 修一
薬剤耐性研究センター 岩尾 泰久

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

国立感染症研究所 感染制御部 中田 登

お問い合わせ先：

〒189-0002 東京都東村山市青葉町 4-2-1

国立感染症研究所ハンセン病研究センター

電話： 042-391-8211 (代) e-mail： n-nakata@niid.go.jp